

2005年度 中間決算

2005年10月28日

株式会社 **東芝**

代表執行役副社長 笠 貞純

注意事項

- この資料には、東芝の将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。
- これらの記述は、過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信にもとづく見込みです。
- また、多様なリスクや不確実性(経済動向、エレクトロニクス業界における激しい競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これに限られません。)を含んでいます。そのため、実際の業績は当社の見込みとは異なる可能性がありますので、ご承知置きください。

概要

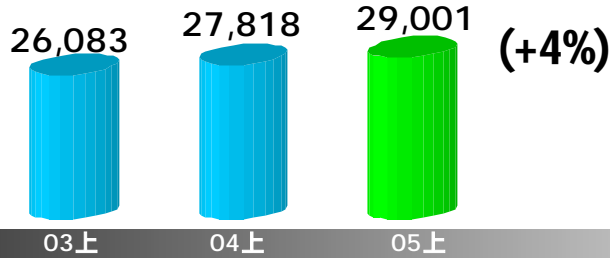
摘 要	05年度 上半期	04年度			7月公表	
		上半期	対前年		見込	対見込
売上高	29,001	27,818	1,183	104%	28,800	201
営業損益	514	507	7	-	200	314
税引前損益	421	* 216	205	-	100	321
当期純損益	146	84	62	-	0	146
基本的1株当たり 当期純損益	4円56銭	2円60銭	1円96銭	-	-	-

* 04年度上半期税引前損益

05年度より、持分法投資損益を税引前損益に含めて表示する方法に変更したため、04年度の税引前損益の実績値も同基準で表示

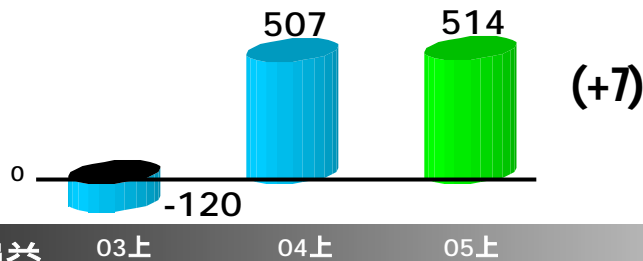
単位: 億円

決算レビュー



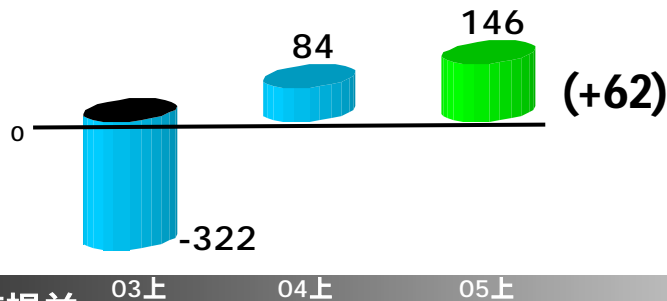
売上高

■売上高は、デジタルプロダクツ部門、社会インフラ部門、家庭電器部門が増収、電子デバイス部門、その他部門が減収



営業損益

■営業損益は、デジタルプロダクツ部門、社会インフラ部門、その他部門が改善し、電子デバイス部門、家庭電器部門が減益



当期純損益

■当期純損益は、事業構造改善費用の減少、持分法投資損益の改善により増益

単位: 億円
(対前年同期)

セグメント情報

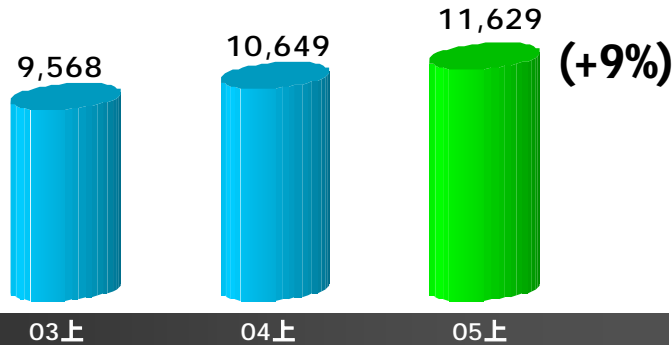
売上高	05年度 上半期	04年度 上半期	対前年同期	
デジタルプロダクツ	11,629	10,649	980	109%
電子デバイス	6,535	6,837	-302	96%
社会インフラ	8,261	7,653	608	108%
家庭電器	3,362	3,300	62	102%
その他	1,775	1,800	-25	99%

営業損益	05年度 上半期	04年度 上半期	対前年同期	
デジタルプロダクツ	67	-128	195	-
電子デバイス	417	674	-257	-
社会インフラ	34	-87	121	-
家庭電器	-63	0	-63	-
その他	63	41	22	-

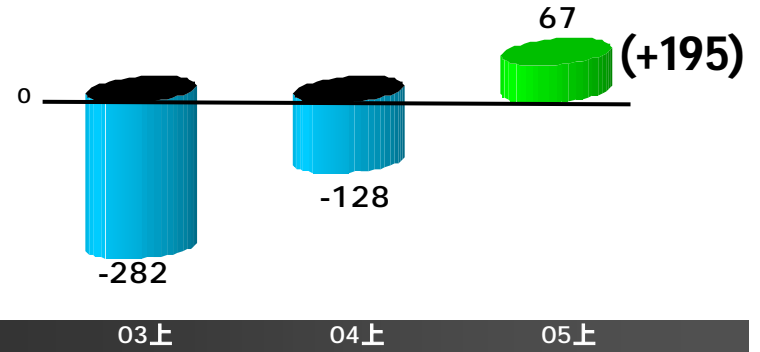
* セグメント間消去を除く

単位: 億円

デジタルプロダクツ



売上高



営業損益

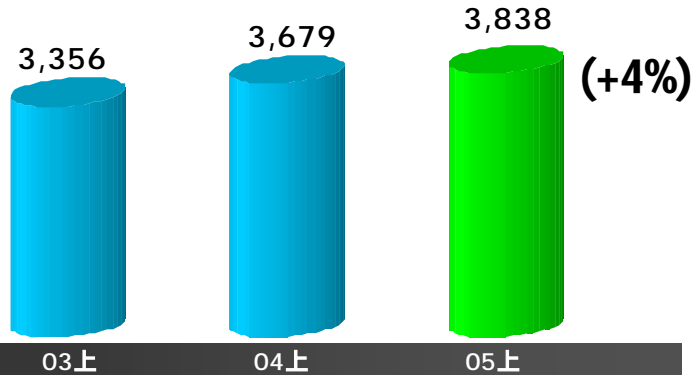
■ ストレージ、PCおよび携帯電話の伸長等により増収

■ PCは黒字化、携帯電話も堅調に推移

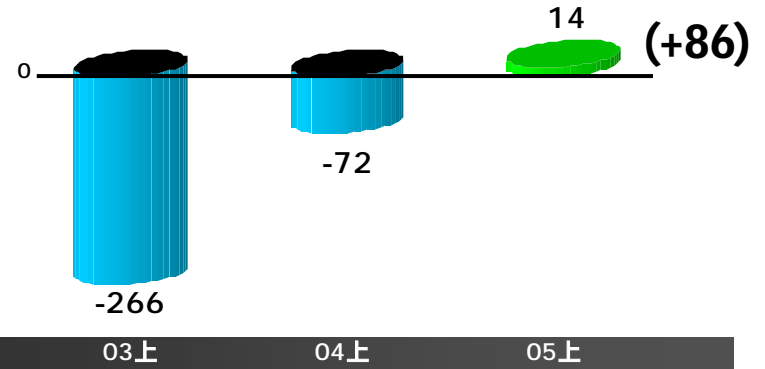
■ 大幅な価格下落によってDVDレコーダー等は悪化

単位: 億円
(対前年同期)

PC



売上高



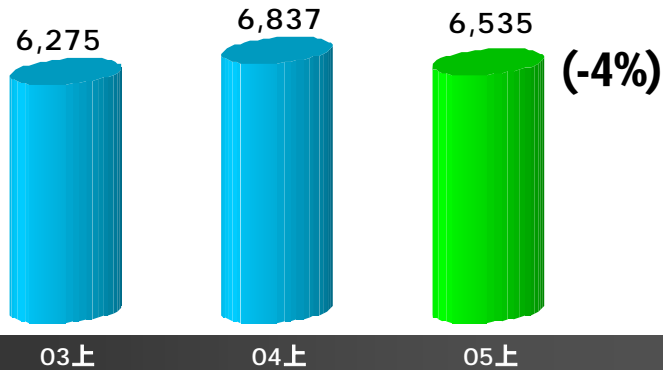
営業損益

■ 台数は市場成長を反映し、欧州、国内を中心に大幅増となったものの、価格下落によって売上高は微増

■ 構造改革、増収効果等により改善
 ■ 04年度下半期から、2半期連続の黒字継続

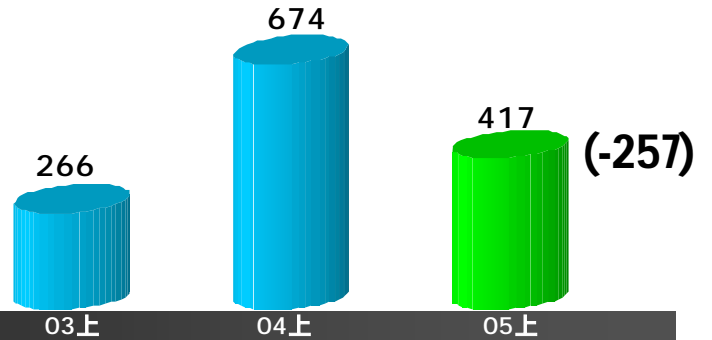
単位: 億円
 (対前年同期)

電子デバイス



売上高

■ 半導体は微増であったが、液晶事業が売価ダウンで減収

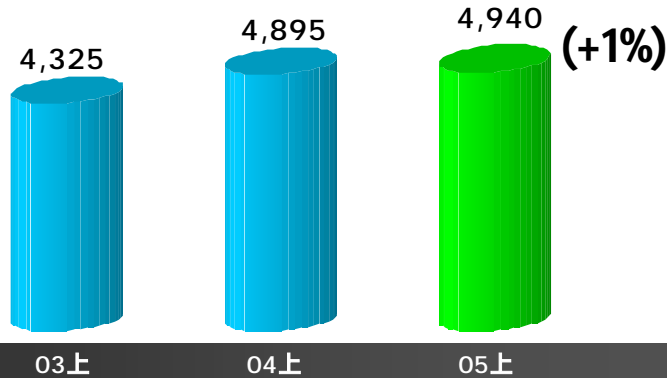


営業損益

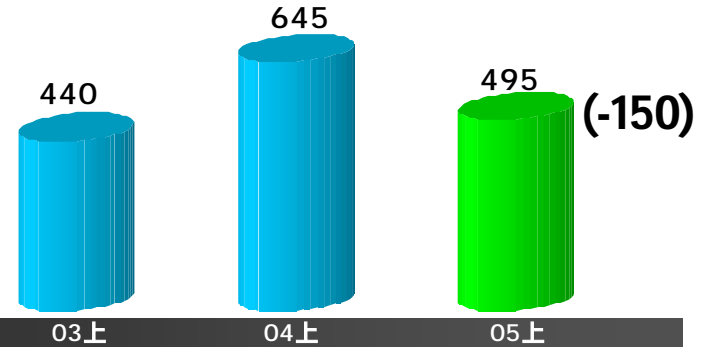
■ 半導体、液晶ともに大幅な売価ダウンにより減益

単位: 億円
(対前年同期)

半導体



売上高



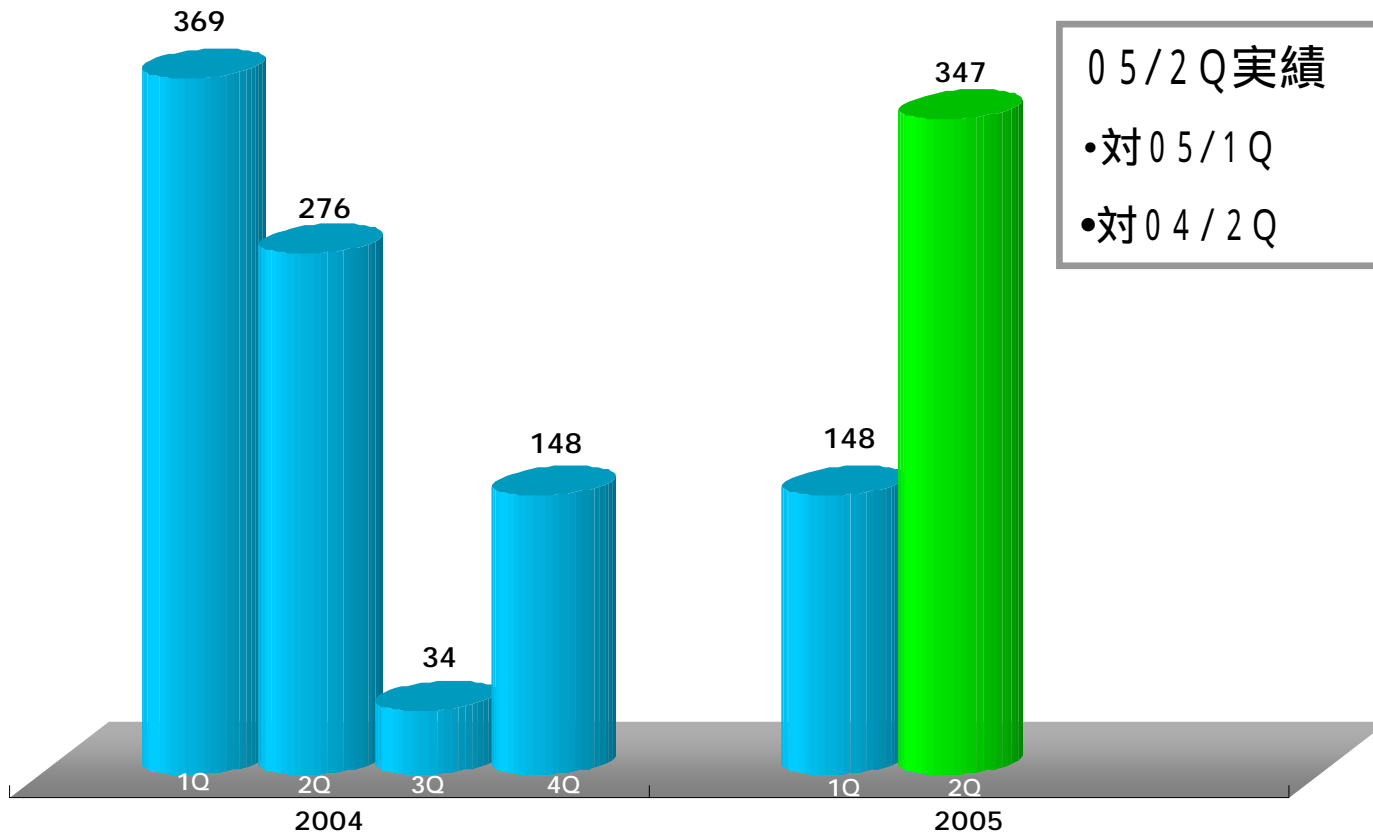
営業損益

■ ディスクリートの減少はあったが
メモリが好調であり微増

■ メモリの好調により、営業利益率
10%を超える高い利益水準を確保
したが、対前年同期比では減益

単位: 億円
(対前年同期)

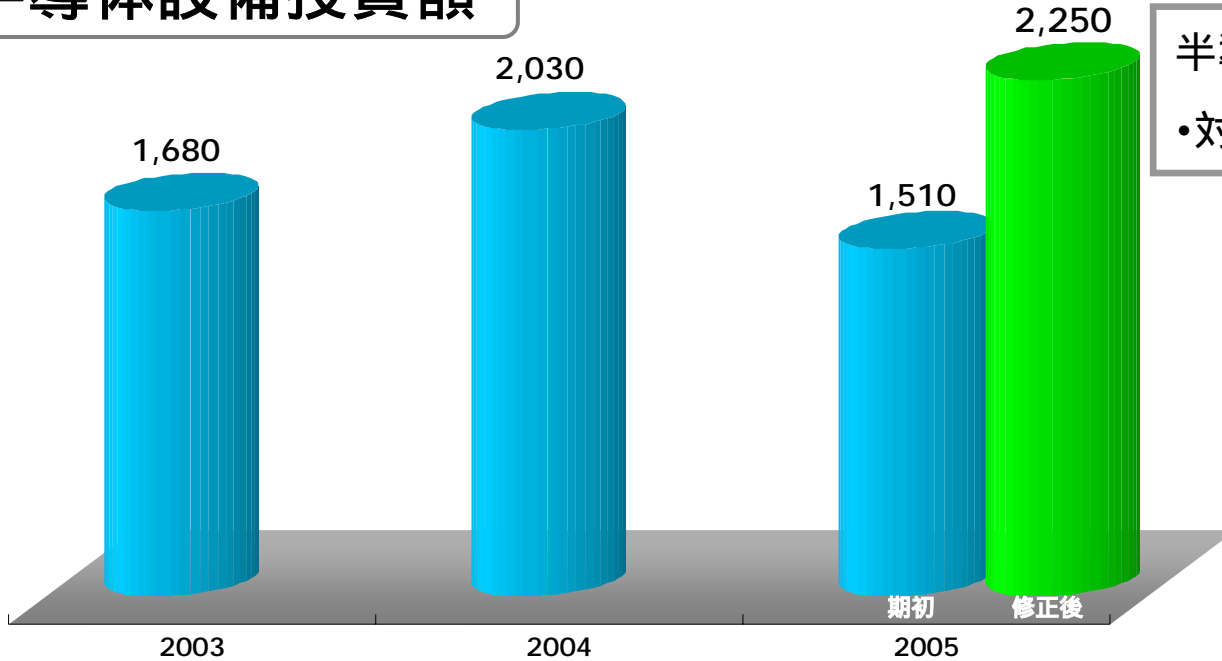
半導体四半期別営業損益トレンド



05/2Q実績	347
•対05/1Q	+199
•対04/2Q	+71

単位: 億円

半導体設備投資額



半導体設備投資額	2,250
・対期初計画	+740

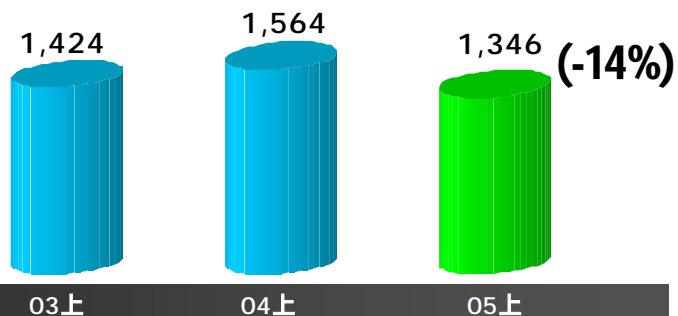
NANDフラッシュメモリ

需要が堅調に推移するとともに、価格も安定している状況のなか、旺盛な需要増に対応するため、四日市工場の設備投資総額を250億円追加（総額2,950億円）し、今年度累計800億円の前倒しを実施。

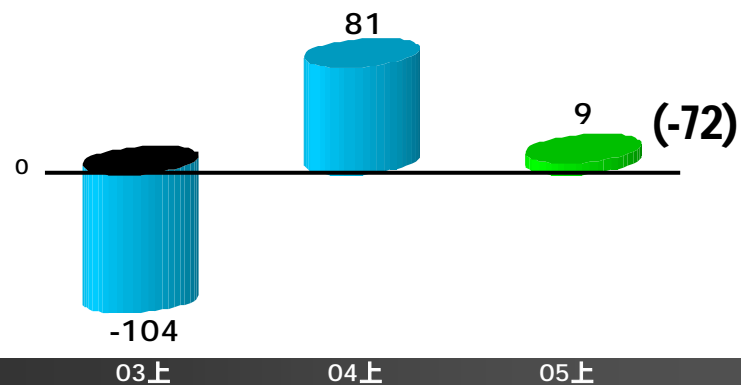
- ・半導体設備投資、対期初740億円追加（半導体投資総額2,250億円）
- ・06年度下期生産計画、月産48,750枚へ引き上げ（従前計画30,000枚）

単位：億円

液晶



売上高



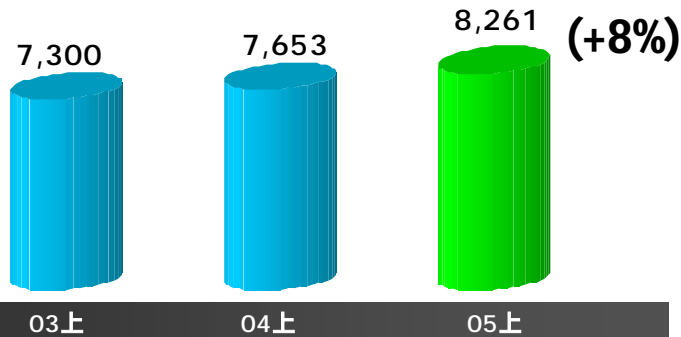
営業損益

■ PC向け製品での大幅な売価ダウンの影響により減収

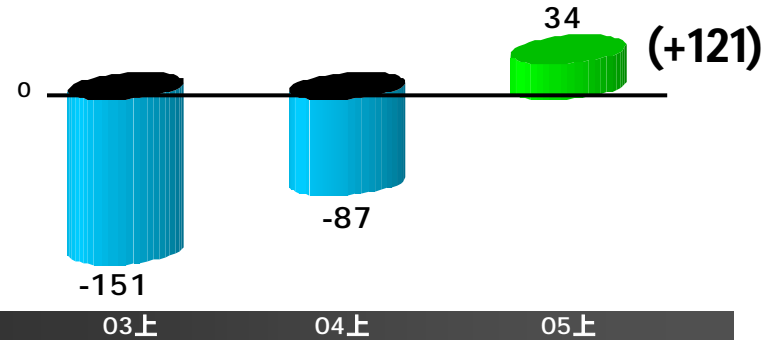
■ 価格下落により減益も、黒字を確保

単位: 億円
(対前年同期)

社会インフラ



売上高



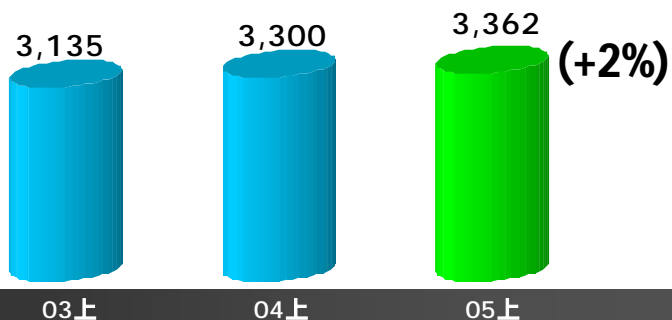
営業損益

■ 医用システム事業や、地上デジタル放送向けシステム等が好調に推移し、電力系統・変電事業の合弁解消に伴う営業譲受等により、増収

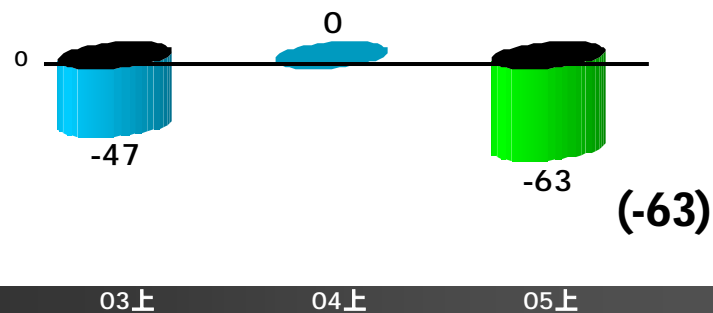
■ 増収により改善し、黒字浮上

単位: 億円
(対前年同期)

家庭電器

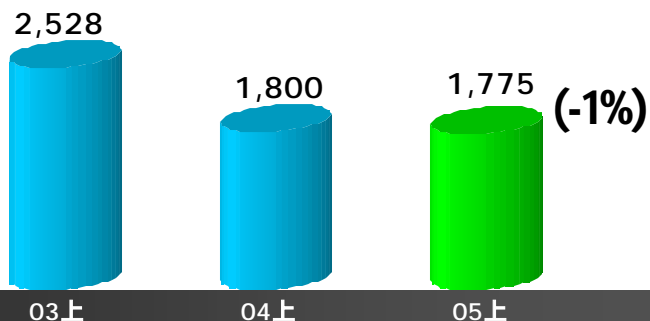


売上高

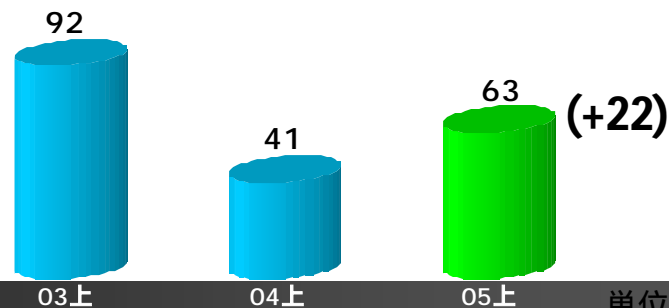


営業損益

その他



売上高

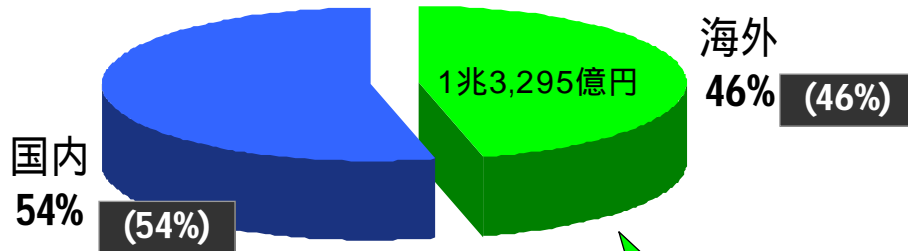


営業損益

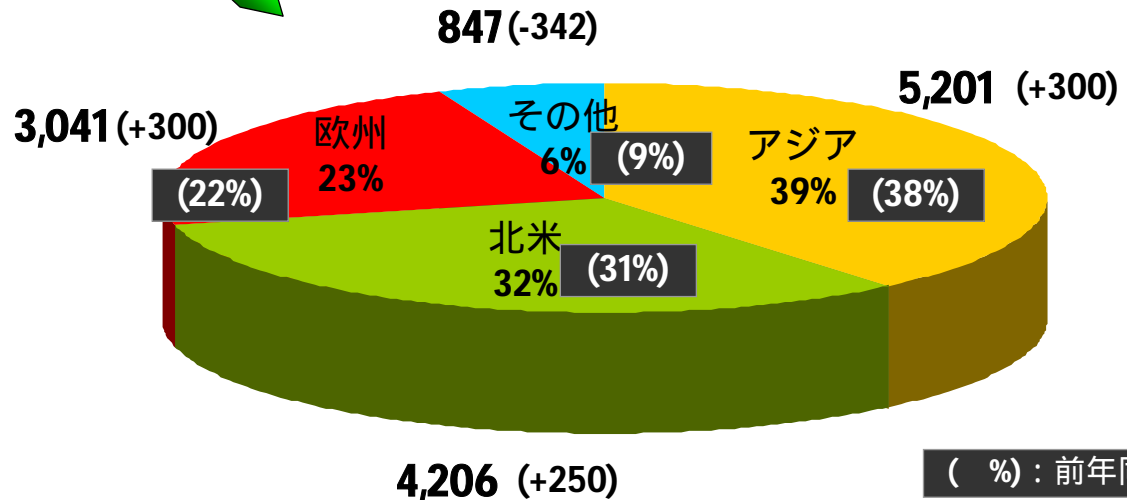
単位: 億円
(対前年同期)

海外売上高

売上高：2兆9,001億円（対前年同期+1,183億円）



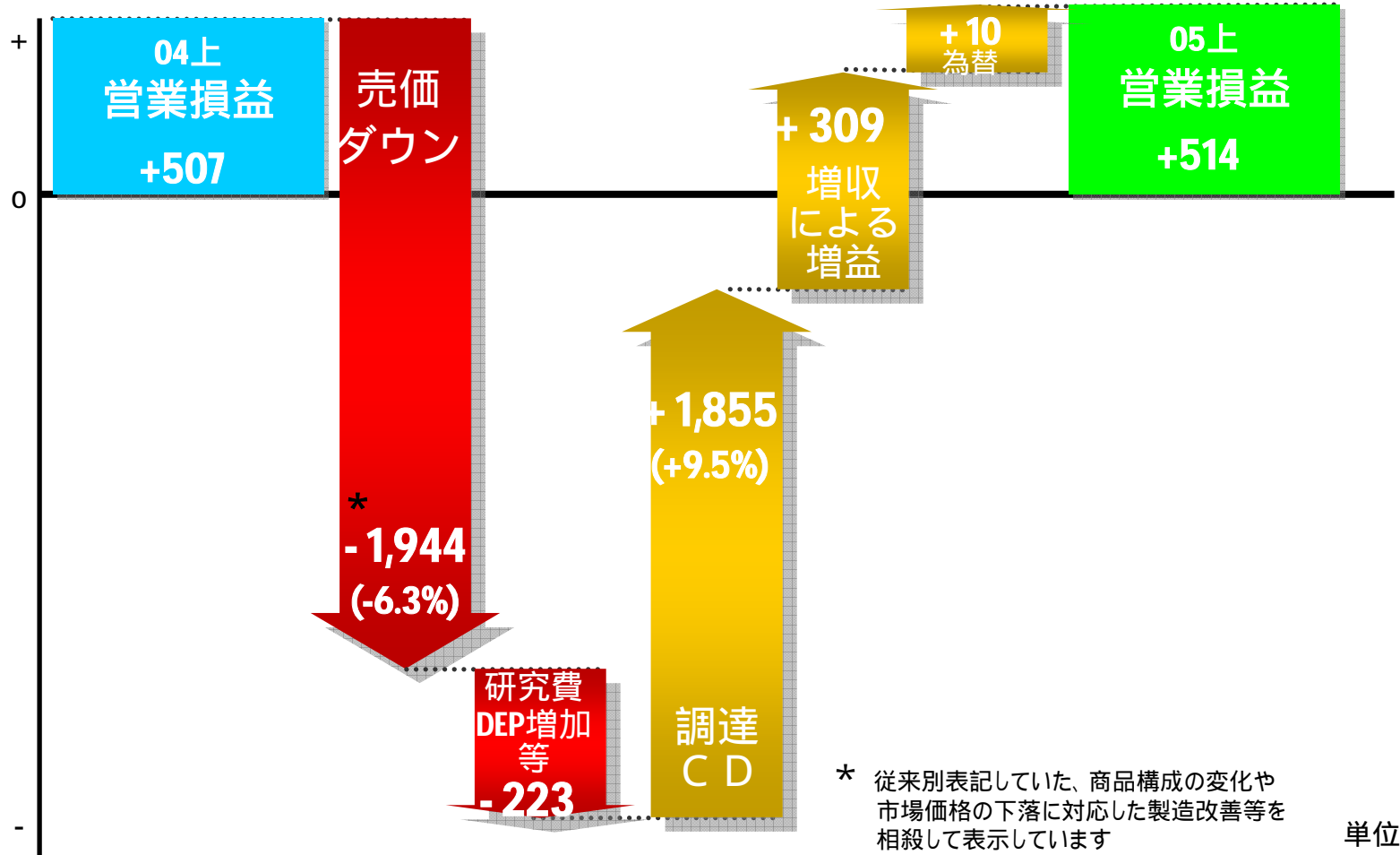
海外売上高：1兆3,295億円
（対前年同期+508億円）



(%) : 前年同期構成比

単位：億円 (対前年同期)

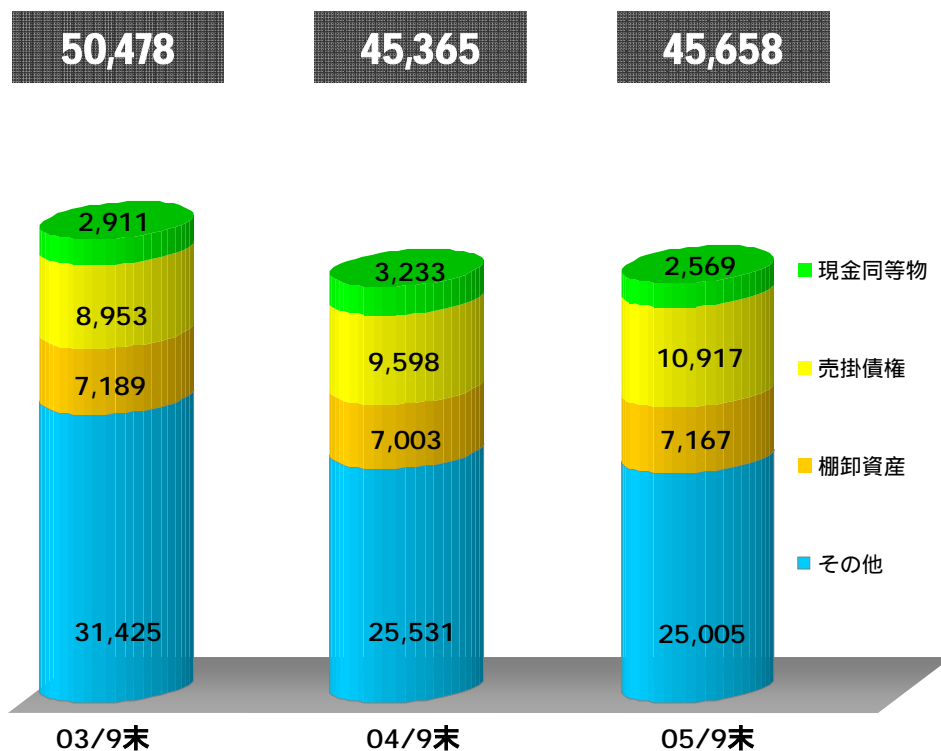
営業損益分析



* 従来別表記していた、商品構成の変化や市場価格の下落に対応した製造改善等を相殺して表示しています
(従来ベースの売価ダウン率: -12.9%)

単位: 億円
(対前年同期)

貸借対照表 資産



対04年9月末

■ 総資産 +293

■ 売掛債権 +1,319

■ 棚卸資産 +164

単位: 億円

貸借対照表 負債・資本

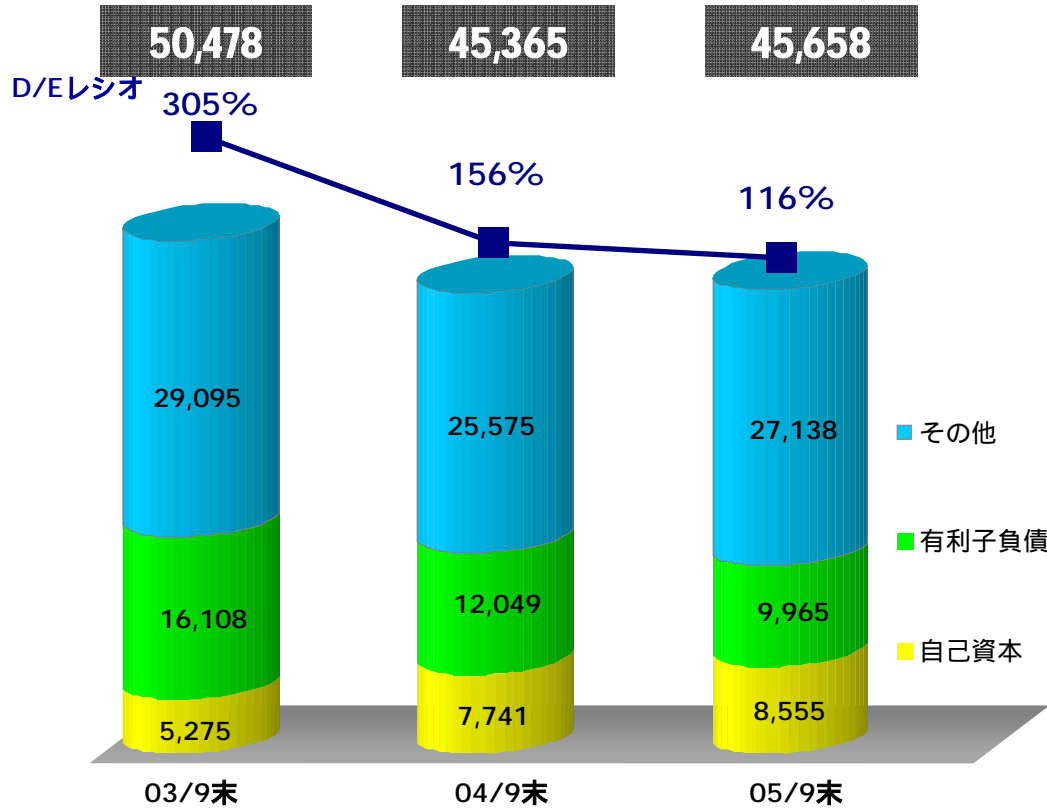
有利子負債: 1兆円を下回りました。(1983年度以来)

対04年9月末

負債・資本合計 +293

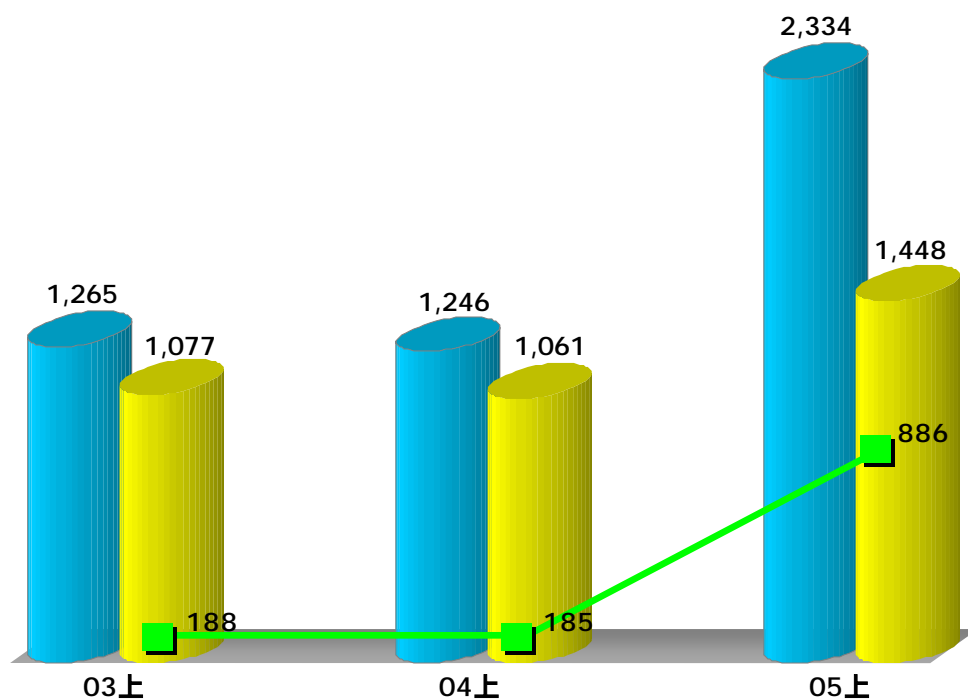
有利子負債 -2,084

自己資本 +814



単位: 億円

キャッシュ・フロー



■営業キャッシュ・フロー
2,334 (+1,088)

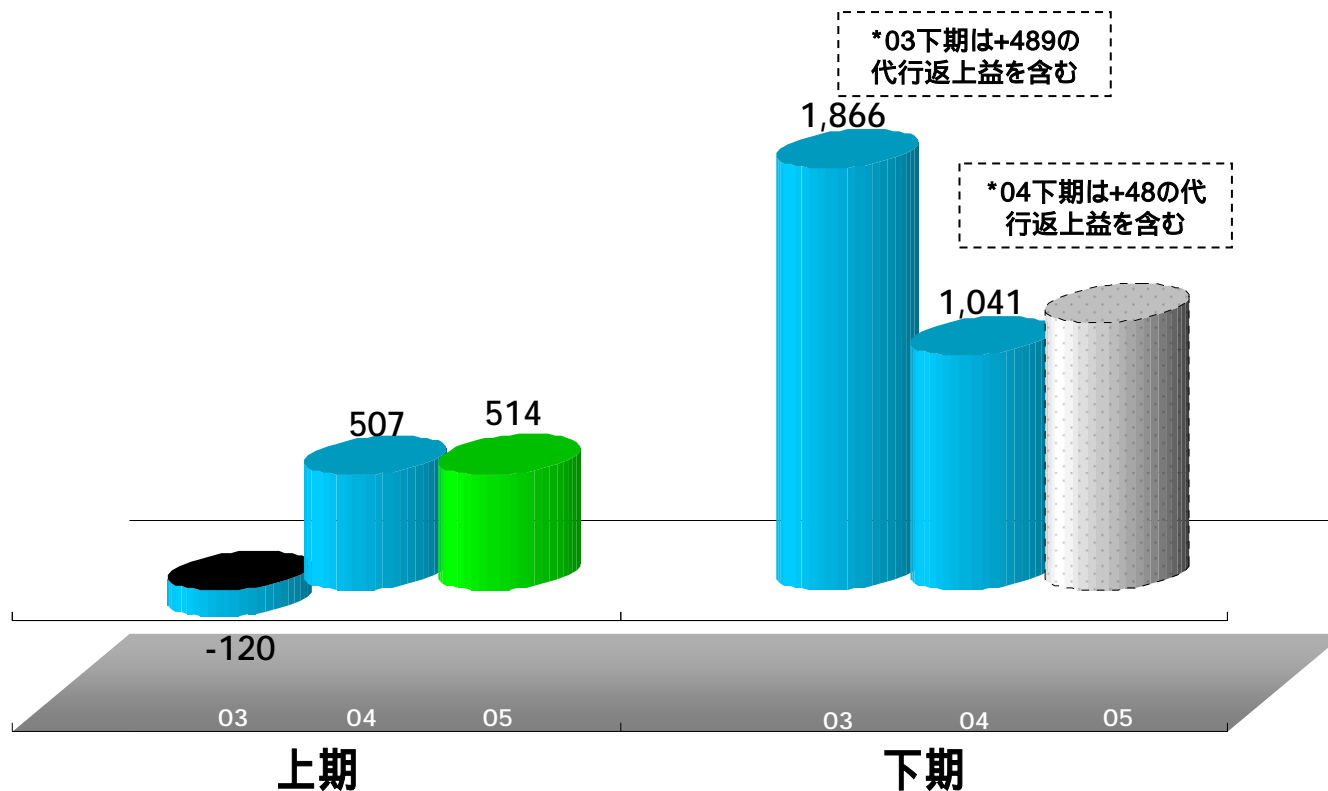
■投資キャッシュ・フロー
-1,448 (-387)

■フリー・キャッシュ・フロー
886 (+701)

単位: 億円

(対前年同期)

上下別営業損益トレンド(合計)



単位: 億円

05年度(通期)業績見通し

- 通期の業績見通しは、前回予想(2005年4月28日公表)通りとし、変更いたしません。

前回予想(連結)

摘 要	05年度(見込)	04年度(実績)	対前年	
売 上 高	60,000	58,361	1,639	103%
営 業 損 益	1,700	1,548	152	-
税 引 前 損 益	1,300	1,112	188	-
当 期 純 損 益	550	460	90	-

単位:億円